

日野総合事務所だより

2011 Sep 第44号

日野郡の農と林



表紙写真：農家民宿「ときわすれの里 清水屋養生園」

鳥取県

- P2 | 特集：日野郡の農と林
 - ◇日野川流域森づくり実践講座
 - ◇奥日野地区広域農道がついに全線供用開始
 - ◇日野郡初！農業と福祉作業所との連携
 - ◇おいでよ。日野郡の元気な農家民泊へ
- P6 | 眠れてますか？
- P7 | 日野高校から
- P8 | イベント案内、クロスワードパズル



農道がつながる

奥日野地区広域農道がついに全線供用開始



森を学ぶ

日野川流域森づくり実践講座

特集

日野郡の農と林

今回は、「日野郡の農と林」をテーマに日野総合事務所の各局が担当する「農林つながり」の話題を集めてみました。

森林の大切な役割

日野郡の土地面積の約87%をしめる森林は、私たちの生活に深くかかわっています。
健全な森林は、土砂の流失を防いで災害から私たちを守ってくれます。また、きれいな空気や水をつくり出し、木材やきのこなどの林産物を供給します。近年では、二酸化炭素を吸収する働きが地球温暖化防止に役立つことや、人々に安らぎや憩いをもたらす癒し効果が注目されています。

健全な森林を保つために

こういった森林の恵みを私たちが受け続けていくためには、間伐などの適切な管理をしていき、森林を健全な状態に保つ必要があります。
ここ日野郡でも、森林組合や民間企業などの林業事業者みなさんが森林整備を進めたり、事業の低コスト化、経営の集約化などに積極的に取り組んでおられます。



日野郡の農産物を効率的に運ぶ

日南町下石見から広島県庄原市をつなぐ全長16・8kmの農道「奥日野地区広域農道」が、平成23年8月3日に全線供用開始されました。
これにより、日野郡の農産物をより早く効率的に県外の皆さまへお届けできるようになりました。

鳥取県と広島県をつなぐ

鳥取県奥日野地域と広島県東城地域を一本の道路でつなぐため、両県が連携して「奥日野地区広域農道」、「東城地区広域農道」を整備してきました。その象徴として、県境には両県を貫く三国山トンネル(1,030m)があり、その両端の坑口には、それぞれの地域の小学生がデザインしたレリーフが取り付けられました。

山陰と山陽のネットワーク

この供用開始により、中国縦貫自動車道東城ICや福山市方面へのアクセスが格段によくになり、山陰と山陽を結ぶひとつのネットワーク(つながり)ができました。
この農道が、両地区の農業振興だけでなく、林業や観光、地域間交流など、いろいろな分野で役立つことが期待されます。

県内初！ 森づくりの担い手を育てるための支援

平成20年から平成22年までに、日野川流域の林業事業体に、計36名の方が新しく就業されました。各事業体では、こういった新規就業者への指導や研修に取り組んでおられますが、忙しい業務のなか、個々の事業体のみでは十分な指導を行うのが難しい面がありました。

そこで、今年度から、日野総合事務所所農林局独自の事業として、新規就業者の方に林業に関する体系的な知識、技術を学んでいただき、森づくりに役立てていただくとうと「日野川流域森づくり実践講座」を始めました。



新規就業者 松原尚久さん ～実践講座に参加して～

今年の4月から日南町の(株)グリーンシャインで働いています。実践講座は、より実用的な内容で現場で役に立ちます。入社して5ヶ月、最近では間伐作業をさせてもらえるようになりました。予想していたよりきつい作業ですが、早く先輩たちのように一人前になりたいです。兵庫県出身。日南町は初めてですが、水がおいしく地域の方が親切です。独身です！



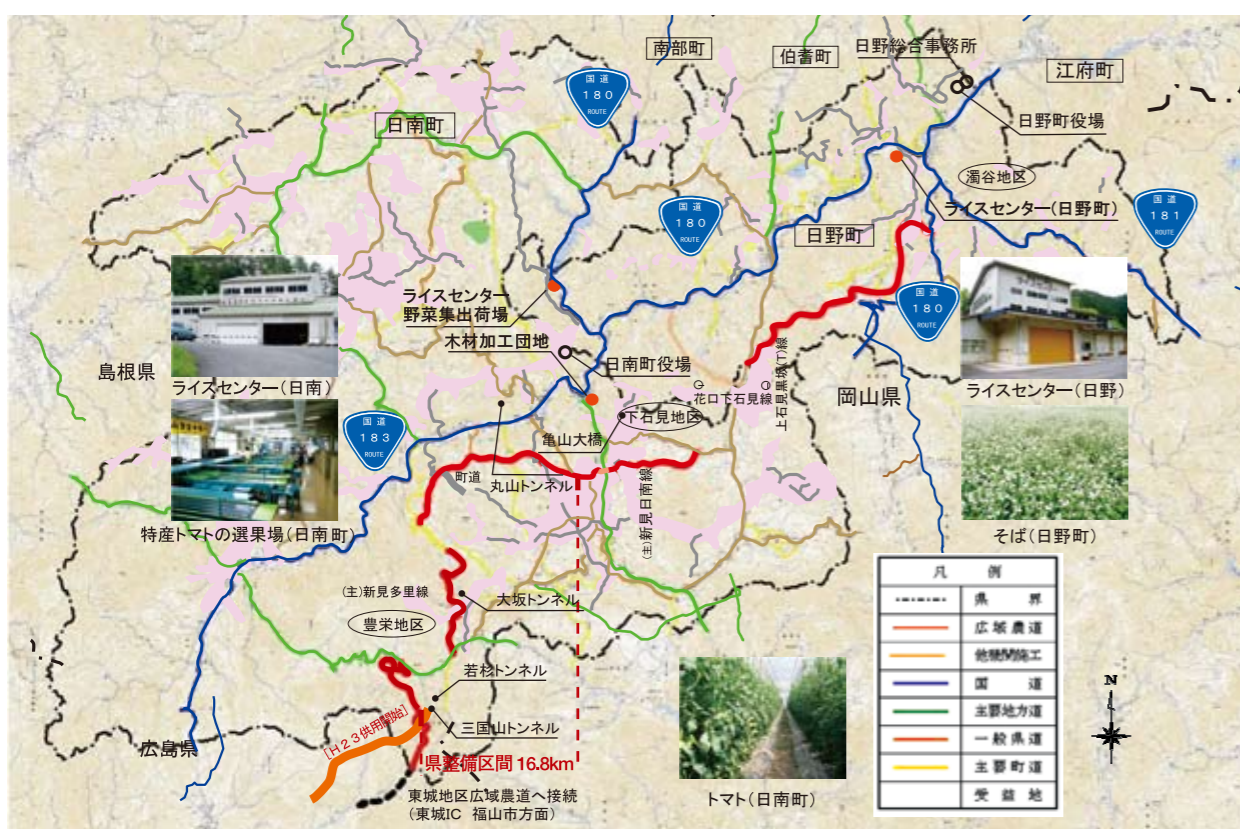
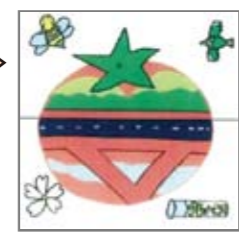
この講座は、森林の調査方法、作業道の作り方、伐採方法、高性能林業機械の作業システムなどのメニューがあり、5月から12月まで毎月1回程度開催しています。受講者は、自分が必要としている内容や都合に合わせて講座を選択できます。
参加者は、新規就業された方、退職後に自分の山づくりを始めた方、森林組合で団地化推進員として活動されている方などさまざまです。地元日野郡以外からも参加していただいております、好評を得ています。

平成元年に着手した奥日野地区広域農道。約四半世紀の大事業が完成しました！この農道の完成にあたり、ご協力いただいたみなさまに厚くお礼申し上げます。

鳥取県側のトンネル入口には、旧福栄小学校の子ども達がデザインしたレリーフがあります。日南町特産のトマト、サクラソウや鬼林山など地域の特徴を色付きの石を並べて表現しています。



三国山トンネル L=1,030m (鳥取県側501m、広島県側529m)



問い合わせ先 県土整備局道路整備課 農道班 電話0859-72-2066

問い合わせ先 農林局林業振興課 普及担当 電話0859-72-2018

農家に泊まる

おいでよ。日野郡の元気な農家民泊へ



農と福の連携

日野郡初! 農業と福祉作業所との連携

県外からも注目される「農と福」の連携モデル事業

近年の不況で、障がいのある方が働く場は減ってきています。また、一方では、農家が担い手の高齢化や人手不足に悩んでいる現状があります。鳥取県では、この両方の悩みを解決しようと、「農」と「福」の橋渡しをして、障がいのある方が農業分野で働くという「鳥取発! 農福連携モデル事業」を平成22年度から取り組んでいます。

おしどり作業所の搾油作業

今年7月から、日野郡で初となる農福連携の取り組みが始まっています。連携しているのは、NPO奥日野里山ネット(日野町上菅)と就労継続支援B型事業所「おしどり作業所」(日野町黒坂)。奥日野里山ネットが日野郡内で栽培している菜種をおしどり作業所に持ち込み、搾油作業を委託しています。今回は、おしどり作業所での搾油作業を見学させていただきましたので、ご紹介します。



その地ならではの農業体験や新鮮野菜を使った食事を満喫することができます。農家民泊日野郡には築百年以上の古民家を活用した農家民泊ができる施設がいくつかあります。そのなかの一つ、日南町菅沢の「古民家かつみや」さんを訪ねました。

古き良き古民家

大正2年(1913年)に建てられた古民家は、当時の匠の技が生きた直屋(すこや)作りの立派なたたずまいで、登録有形文化財の指定を受けています。家の中に飾られた素敵な和風小物や植物が、古民家の魅力を一層引き立っています。ご両親から、古民家を引き継いだことがきっかけで、農家民泊を始めた宮本さんご夫婦。明るく活動的な克範さんと、気さくでお料理上手な美和子さんのお二人がお客様をお迎えしています。

五感をよみがえらせる体験

「かつみや」さんは、「採って・見て・食べて・遊んで・泊まって」五感をよみがえらせる」を掲げておられます。この日も米子市から子ども達のグループが様々な体験を求め、民泊にきていました。ちょうどお昼前で、宮本さんと子ども達が一緒に食事の準備をしていました。自分たちで収穫した野菜でサラダを作り、かまどでご飯を炊きます。野菜のかき揚げ天ぷらや流しそうめんをみんなで食べれば、食欲も倍増することでしょう。食後は、近くの聖滝(ひじりたき)を

作業工程は次のとおりです。搾油作業のほとんどが作業所の利用者の方の手作業によって行われます。



① 菜種を電子レンジで焙煎し、その後ふるいにかけて不純物を取り除きます。



② 絞りに菜種を通して菜種油と絞りに分けます。



(絞りかす)



③ 菜種油を沈殿器に入れ2週間程度置いておく。



④ 上澄みの油をビンに詰めて製品のできあがり!

ポイント
製造工程で生じた絞りかすは畑の肥料に利用できるため、生産者が引き取って帰ります。そのため、ゴミはほとんど出ません!

ポイント
一般の方でもおしどり作業所で購入できますよ。

作業所の指導員さんのコメント!

作業所の利用者の方が、自分の役割を自覚していきいきと作業をこなしていることが何よりうれしいです。最近では、地元の個人の菜種生産者さんからの搾油依頼も多くなりました。出来上がった菜種油は生産者さんが持って来られた空のペットボトルに詰めてお渡しできますし、絞りかすは畑の肥料に利用できることもあって、好評です。今後も、搾油作業の規模を大きくしていけたらと夢をふくらませています。なお、商品「ひなたちゃん」(発売中)をぜひ一度ご賞味ください。【おしどり作業所: 0859-74-0331】

人との出会いがカ!

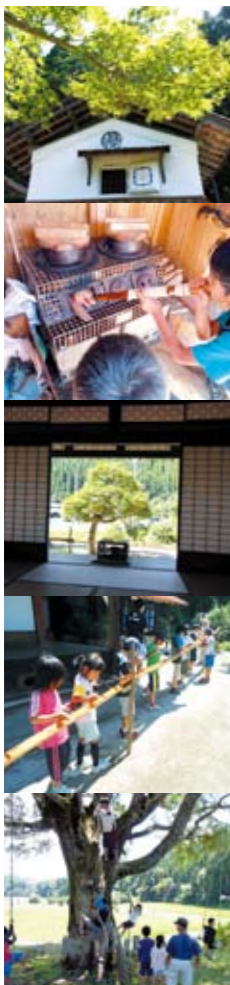
「お客さんがこの地の自然に感動したり、食事がおいしいと喜んでくれることがうれしい」と話される宮本さん。「特に人との出会いは素晴らしい。たくさんの方に来ていただくことで、これからも民泊を続けることができる」とのことでした。



「田舎に帰ったようにのんびりと過ごし、いろいろな体験を楽しんでほしいです。民泊は私たちのセカンドライフ。毎日が充実しています。今も、新しい企画も考えたりしています。今も、新しい企画も考えたりしています。今も、新しい企画も考えたりしています。今も、新しい企画も考えたりしています。」と話す宮本さんご夫婦の笑顔はとても楽しく輝いていました。

古民家「かつみや」【要予約】

日南町菅沢729
(0859) 87-0304



【ときわすれの里 清水屋養生園】

里山の自然に癒されて、自分の家のようにゆったりできる。朝に挽く十割りそばは絶品。



所在地: 日野郡日南町菅沢1019
電話: (0859) 87-0006 【要予約】

【くつろぎの館 ままごと屋】

築120年の古民家。すぐ横には招福神社として有名な福栄神社があります。



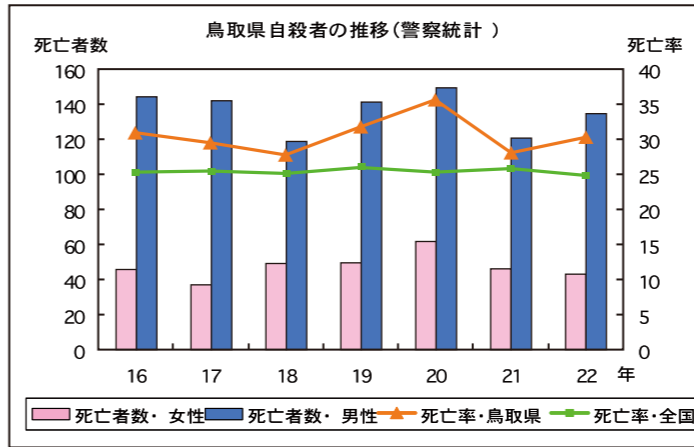
所在地: 日野郡日南町神福1296
電話: 090-4890-9084 【要予約】

眠れてますか？

2週間以上不眠が続くときは、早めに相談を

鳥取県の自殺の現状

鳥取県の年間の自殺者数は、ここ近年は約160〜190人で推移しています。男性が女性の約2〜3倍の自殺者数となっていて、自殺率は全国に比べてやや高くなっています。



自殺と「うつ病」

自殺には、健康の問題や経済・生活の問題などさまざまな要因が複雑に関係しているといわれていますが、自殺を図った人の75%に何らかの精神的疾患があり、その半数がうつ病だったという報告があります。

本人や周囲の人が、うつ病に早めに気付いて、適切な治療を受けることが自殺を防ぐことにもつながります。

「不眠」はうつ病のサイン

うつ病は、気分の落ち込みなどの精神的な症状だけが現れると思われがちですが、頭痛、肩こり、腰痛などの身体的症状や睡眠障害、食欲低下などの症状も現れます。なかでも、疲れているのに眠れない、何度も目が覚めてしまうという「不眠」の症状は、うつ病にかかったほとんどの人にみられます。

「不眠」に気が付いたら...

うつ病の症状は、本人が自覚しにくく、周囲の人も気がつきにくい傾向があります。そのような中で、自覚しやすいのが睡眠障害、いわゆる「不眠」です。

2週間以上「不眠」が続く場合は、うつ病の可能性があります。たかが「不眠」と軽く考えず、早めに専門機関に相談、受診をしましょう。また、「不眠」に気がついた周囲の方は、まずは「眠れてますか？」の声かけをしてみてください。

【あなたにもできる 自殺予防のための行動】

- お互いに声をかけあい、寄り添い、支えあう地域を目指して.....**
- 気づき** 家族や仲間の変化に気づいて声をかける
- 傾聴** 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
- つなぎ** 早めに専門家に相談するように促す
- 見守り** 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

睡眠キャンペーンのキャラクター「スーミン」です。私を見かけたら「睡眠」について考えてみてね。



日野高校から

こらー！ 頑張れ!! 日野高生

今回は、いつもあたたかく見守っていただいている日野高生応援団の皆さまから日野高校に届いたメッセージをご紹介します。



CREW・柴田商店さん



「こらー！」は、日野高生のみならず社会全般どこでもあると思いますが、高校生ともなれば最低限のモラルは守ってほしいもの。

- ★ゴミをポイ捨てしない！（去年は見かけたぞ！）
- ★飲食しながら通学しない！（いまだにちらほら・・・）
- ★元気よくあいさつをする！（する子はしてる）

こういった事が自然と出来てしまう日野高生であってほしい。勉強が好きじゃなくても良い、元気に毎日学校にだけは行ってほしい。そして、先生、先輩、友達とたくさんコミュニケーションをとりながら社会に出て行くための最低限の一般常識を学んでほしい。

「今どきの若いもんは・・・。」なんて言わせない！ そんな日野高生であってくれ。おっちゃん・おばちゃん達は見守っているぞ！ よその学校に負けるな！ 頑張れ！日野高生！！

ホワイト急便店主さん



私は、愛する小さな店舗「ホワイト急便クリーニング根雨店」の店主です。みなさんも見たことのある遮断機横のザクロの花。歩道に散っている赤い花びらを掃除していると、一人の女子生徒が「きれいにして下さりありがとうございます。」と優しくお礼の声をかけ、駅の方へ向かって行きました。

生徒の皆さんの「おはよう」と云う声を聞くだけで喜びと感謝の気持ちになりますが、その生徒に対しては胸が熱くなり涙の落ちそうな感動を受けました。日野高校の優秀な生徒であって本当の教育を見た思いです。

日野高校は頑張っています。生徒がいけないことをしていたら叱ってくださいます。地域の皆さまから直接叱られたりほめられたりして、正しいことや嬉しいことを一つずつ覚えていきます。皆さまの力で日野高生をりっぱな社会人に育ててください。

日野高ショップ（毎月第2土曜日）や年末の福祉餅つき、福祉そばうちなど、地域のために頑張っていますので、これからも日野高生への応援をよろしく願います。（日野高校職員一同）

問い合わせ先
鳥取県立日野高等学校
日野町根雨310 0859-72-0365

イノシシ団に参加しませんか（ボランティア募集）

鳥取県では、イノシシ等による農作物被害を防ぐための侵入防止柵を設置する作業を手伝っていただける方（イノシシ団）を募集しています。

応募は随時受け付けていますので、ご興味のある方は、下記までお問い合わせください。

■ 活動内容

- ・作業はイノシシ等の侵入防止柵（電気柵を含む）の設置及び撤去、維持管理、柵周辺の草刈等です。
- ・活動期間は4月頃から11月頃までで、活動場所は鳥取県内の市町村（農家、集落）です。
- ・サポートを必要とする農家、集落から要望があった時に、出動可能な方に参加をお願いします。

■ 募集対象

- ・野生鳥獣による農作物被害対策や中山間地域の農林業に関心のある方であれば、どなたでも可能です。

■ 問い合わせ先

- ・生産振興課鳥獣被害対策担当（電話0857-26-7295）
- ・日野総合事務所農林局農業振興課（電話0859-72-2007）



問い合わせ先

福祉保健局福祉保健課
電話0859-72-2036

心の健康に不安を感じたら、早めに県や各町役場の担当課にご相談ください。

〈日野総合事務所〉
福祉保健局福祉保健課
(0859) 72-2036



鳥取県スーミン

〈日南町役場〉
日南町福祉保健課
(0859) 82-0374



日南町スーミン

〈日野町役場〉
日野町福祉保健課
(0859) 72-0334



日野町スーミン

〈江府町役場〉
江府町福祉保健課
(0859) 75-6111



江府町スーミン

日野川の源流と流域を守る会のイベント案内



★ 地域の自然を守るイベント

鏡ヶ成高原を散策しながら地域の自然を守ることの大切さを学びます。また、セイタカアワダチソウなどの外来植物を除去する活動を行います

- 日時 平成23年 **10** 月 **16** 日(日) 9:00~15:30
- 場所 日野郡江府町御机周辺
- 集合・解散 西部総合事務所(米子市稚町1丁目160) ※現地集合、解散も可能です。
- 集合時間 8:00
- 参加費 無料
- 定員 50名(先着順)
- 申し込み 平成23年10月6日(木)までに下記申込先に連絡してください。

★ 奥大山古道を歩くイベント



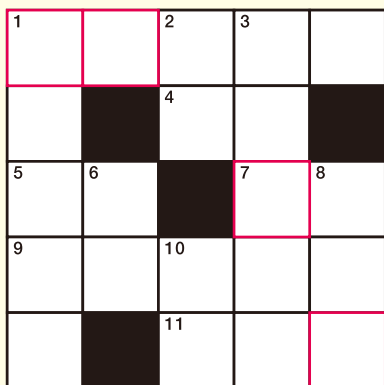
奥大山古道(大山道)をゆっくりと散策しながら、自然や歴史文化の大切さを学びます。

- 日時 平成23年 **10** 月 **22** 日(土) 9:00~14:30
- 場所 日野郡江府町御机、下蚊屋周辺
- 集合・解散 日野郡江府町 休暇村奥大山 駐車場
- 参加費 300円
- 定員 300名(先着順)
- 申し込み 平成23年10月12日(水)までに下記申込先に連絡してください。

<申し込み先> 日野川の源流と流域を守る会 事務局 担当:林原(〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨140-1)
電話:0859-72-2085 ファクシミリ:0859-72-2072 電子メール:h-kenminkyoku@pref.tottori.jp

新企画

クロスワードを解いて特産品をもらおう!



ハ
タ
テ

- 1 日南町福万来で観られる黄金色の光を発しながら飛び交う夏の虫
- 2 中海に住むハゼの仲間
- 3 牛乳などを乳酸菌または酵母で発酵させた食品
- 6 ○○神社~鳥取県因幡(鳥取市国府町)の一ノ宮
- 8 鶏肉、「ロースト○○○」
- 10 魚や鳥などを捕らえる道具

ハ
ヨ
コ

- 1 日野総合事務所ホームページの日野郡おすすめ情報を発信しているコーナー
- 4 動物園を英語で〇ー
- 5 ことわざ「犬も歩けば○○にあたる」
- 7 言ってもしかたのないことを言って嘆くこと
- 9 あちこち食べて回ること
- 11 親指だけが分かれて、他の指は一つにまとめられている手袋

問題

赤色枠の中の4つの文字をならべてできる言葉は何でしょう?

【応募方法】

ハガキにクロスワードの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と総合事務所だよりへの意見、感想などをお書きのうえ、〒689-4503日野総合事務所県民局「特産品プレゼント係」あてにお送りください。Eメールでの応募は、タイトル「特産品プレゼント」で受け付けます。(h-kenminkyoku@pref.tottori.jp)

10月21日(金)必着
(当日消印有効)

※当選者の発表は発送をもって
かえさせていただきます

だんだん米5キロを3名様にプレゼント



日南町のキレイな天然水とこだわりの堆肥を使った安心・安全の「だんだん米」。
(有)だんだんの西尾社長さんが自信を持って
お勧めする
おいしいお米です!

(有)だんだん 0859-82-1600



編集発行:鳥取県日野総合事務所県民局 〒689-4503 日野郡日野町根雨140-1
TEL 0859-72-0321(代) FAX 0859-72-2072

E-mail h-kenminkyoku@pref.tottori.jp URL http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=1700